



外観南西面

名古屋市立 神丘中学校 設計：青島設計 監理：名古屋市住宅都市局

未来をつなぐ中学校

名古屋市による公募型プロポーザルによるプロジェクトで、北側に建つ既設校舎を使用しながら、南側のグラウンドに新校舎を建設する改築計画である。敷地は10mを超える高低差がある中で、全体の施設配置としては、垂直方向の移動負担を軽減できる計画、移動土量を最小限に抑制する計画、周辺住宅地への配慮等が求められた。

そのため、明快なゾーニングと、南北を貫く軸線による動線計画の提案を

骨子としている。

校舎棟を貫くメイン動線は大階段により、上下階をスムーズにつなぐと同時に、ギャラリーとしての機能を持たせ各階毎にメモリアルギャラリー、創造ギャラリー、展示ギャラリーを計画した。

設計コンセプトは「未来をつなぐ中学校」でキーワードを“つなぐ”とし、生徒たちの心をつなぐ豊かな交流をはぐむ場等を提案している。

(近藤敏夫・渡部克也)



航空写真南西より



外観東北面